

やかげちょう 矢掛町



○ 矢掛町の教育

つながりを大切にした教育

岡山県の南西部。小田川の清流と自然豊かな里山。この恵まれた環境のもとで育つのは、明るく素直な「やかげっ子」たち。別の小学校の友達とも、笑顔で仲良く学習できる姿が印象的な合同授業。出前授業や、やかげ学では、小中学校だけでなく矢掛高校とのつながりも大切にしています。また、矢掛町では、全ての学校がコミュニティ・スクールに指定されており、家庭、学校園、地域が連携しながら、子どもたちの豊かな心と体を育むとともに、確かな学力の向上を図り、「ふる里やかげを愛し しなやかでたくましい子どもの育成」を目指しています。

働き方改革中!!

令和7年度の取組

町内の全ての小学校で水泳の授業を自校のプールで行わず、B&G海洋センターで行い、専門的な水泳指導員と連携して指導しています。中学校では、部活動を地域展開し、平日も土日も、「クラブ指導員」と呼ばれる地域の方を中心に指導しています。

○ 新たな魅力の創出

江戸期の風情を伝える町並みは、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、さらに、令和3年3月には黒を基調とした存在感にあふれる道の駅「山陽道やかげ宿」が完成しました。また、古民家を再生した宿泊施設を中心とした日本初の「アルベルゴ・ディフーズ(分散型ホテル)・タウン」の認定を受けるなど、賑わいのあるまちづくりを推進中です。矢掛に来て、見て、ふれて、感じてください。



こんなところ!!

○ 先輩教員からのメッセージ

天璋院篤姫様も・・・

江戸時代、旧山陽道の宿場町として栄え、本陣・脇本陣の両方が国の重要文化財として現存しているのは何と日本で唯一「矢掛」だけ！篤姫様は、13代将軍家定公に輿入れする道中、本陣に宿泊され、名物のゆべしを食されたとか。

Welcome to つながりの町「矢掛」

矢掛町には、7つの小学校があります。どの小学校でも、地域の特徴を生かした学習が活発で、学校と地域のつながりをとても大切にしています。地域の方々も、あたたかく学校のために協力して下さります。また、給食では矢掛の地域食材を使った献立がたくさんあります。矢掛ならではの献立もあり、とても美味しく給食が毎日楽しみです。

明るく素直で、元気な子どもたちや、どんなことでも優しく指導して下さる先輩の先生方が皆さんを待っています。ふるさと矢掛を愛する素敵な子どもたちと一緒に育てていきましょう。



矢掛町立小田小学校
教諭
西野 佐由里

矢掛へは
井原線で



やかっしゅ

[基礎データ]

人口：12,405人

学校数・児童生徒数：

小学校 7校・569人

中学校 1校・245人

(令和7年5月時点)

[相談窓口]

矢掛町教育委員会教育課

〒714-1297 矢掛町矢掛3018

TEL:0866-82-1080

<https://www.town.yakage.okayama.jp/>

